

報道関係機関 各位

「さぬき市細川林谷記念館」の開館について

香川県さぬき市では、寒川庁舎西側にて整備中であった「さぬき市細川林谷記念館」を開館します。

1 施設について

- (1) 名称 さぬき市細川林谷記念館
- (2) 所在地 さぬき市寒川町石田東甲931番地
- (3) 細川林谷と記念館設立までの経緯

細川林谷は、江戸時代後期、現在のさぬき市寒川町石田東森広に生まれ、篆刻のみならず詩書画の分野においても、その才能を發揮しました。特に、篆刻においては、江戸で一、二を争う篆刻家であり、頼山陽をはじめ多くの文人たちが、林谷の『印』を絶賛しました。

2020(令和2)年、細川林谷の兄(太左衛門)の子孫で、三重県伊賀市にあります日合通信電線株式会社会長の細川勝博氏と社長の細川周作氏より、林谷を顕彰するとともに、さぬき市の芸術文化の振興に役立ててほしいという篤志により、さぬき市に御寄附頂き、その御寄附を基に、細川林谷記念館の整備を進め、このたび、落成の運びとなりました。

(4) 施設概要

- ・鉄骨造一部木造 平屋建 延べ面積 653.9 m²
- ・主な施設について
 - ① 林谷展示室(120.7 m²)・・・細川林谷の作品を展示
 - ② 市民ギャラリー(186.2 m²)・・・企画展、一般貸館スペース
 - ③ 講座室(65.8 m²)
- ・工期 令和5年7月7日～令和6年6月14日
- ・事業費 建設工事費 346,555 千円

2 開館記念式典について

- (1) 日時 10月5日(土曜日) 午後1時から(受付30分前)
 - (2) 場所 さぬき市細川林谷記念館 (駐車場は、寒川庁舎駐車場をご利用ください)
 - (3) 次第 テープカット、挨拶、施工業者への感謝状贈呈
- ※式典終了後 午後1時30分から、林谷展示室にて展示解説(30分間程度)
午後2時30分から、講座室にて小学生対象の篆刻教室(10名参加予定)

3 企画展について

- (1) 展示名 「細川勝博氏コレクション展」
- (2) 趣旨 記念館建設の寄附者でもある細川勝博氏が約40年もの間に収集した絵画や掛軸、屏風などの美術品を本市に寄贈されたことをきっかけに企画しました。

【問合せ先】

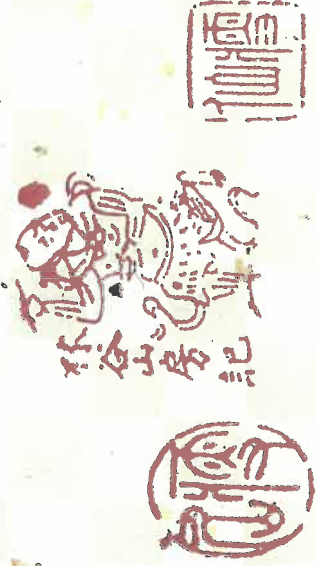
さぬき市教育委員会事務局生涯学習課 松下・鶴身
TEL:0879-26-9974 FAX:0879-26-9975

さぬき市細川林谷記念館について

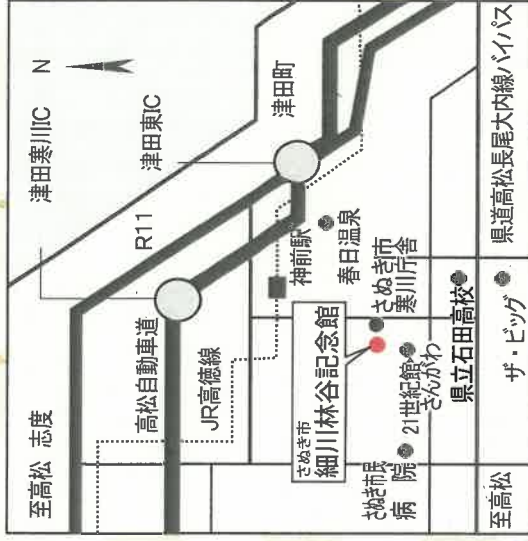
ほそかわりんこく
細川林谷は、江戸時代後期、現在のさぬき市寒川町石田東森広に生まれ、篆刻のみならず詩書画の分野においても、その才を発揮しました。特に、篆刻においては、江戸で一、二を争う篆刻家であり、頼山陽をはじめ多くの文人たちが、林谷の『印』を絶賛しました。

また、生涯“竹”を愛し、様々な竹を写した墨竹図からも、竹に寄せる強い思いを感じとることができます。さらに、探奇の志を有し、全国各地を遊歴し、感性豊かで夢を感じさせる作品を多く残しています。

2020(令和2)年、細川林谷の兄(太左衛門)の子孫である細川勝博氏と細川周作氏より、林谷を顕彰するとともに、さぬき市の芸術文化の振興に役立ててほしいという篤志により、当市に御寄附をいただき、その御寄附を基に、細川林谷記念館の整備を進め、2024(令和6)年秋に開館する運びとなりました。



交通のご案内



- 大川バス さぬき市民病院前バス停 徒歩 3分
- JR 高徳線 神前駅/造田駅を下車 タクシー 5分
- 高松自動車道 津田寒川IC 5分

ご利用案内

休館日 毎週月曜日
 年末年始(12月29日～1月3日)
 開館時間 午前9時～午後5時
 (入室は閉館時間の30分前まで)
 ※催しものの開始時刻及び、最終閉館時刻は主催者により変動いたします。

入館料

| 区分 | 観覧料(1人1回につき) | |
|------|------------------------------|-------------|
| | 個人 | 団体(15人以上) |
| 常設展示 | 一般・大学生 300円 高校生以下 100円 | 200円 50円 |
| 特別展示 | 2,000円を超えない範囲で教育委員会がその都度定める額 | |

- 「一般」とは、15歳以上の者(次項に該当する者を除く。)をいいます。
- 「大学生」とは、学校教育法(昭和22年法律第26号)に定める大学及びこれに準ずる学校に在学する者をいい、「高校生以下」とは、同法に定める高等学校、高等専門学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校に在学する者をいいます。
- 就学年齢に達しない者は、無料です。

さぬき市 細川林谷記念館 Hosokawa Rinkoku Memorial Museum

〒769-2321 香川県さぬき市寒川町石田東甲931番地 ☎0879-43-0655

文人

文人とは、中国で発生した人間類型のひとつ。古くは学問を修め、文章をよくする人の意。およそ唐代（601-907）においては、儒学的教養を身につけているだけでなく、教養に基づく詩文・芸術の才があり、士大夫（儒学的教養をもとに政治に携わる官僚）であることを前提としました。

文人が製作する絵画を文人画といい、山水のほか四君子などの植物など画題も豊富です。文人たちは脱俗を利用とする傾向が強く、隠棲をイメージした詩画も多く見られます。

細川林谷が描く文人画の多くは、漢詩、絵画、そして篆刻の3つで構成されます。また、林谷が若い頃より学んでいた篆刻と詩書画からは、林谷ならではの個性的な作風を見ることができ、どこともなく味わいがある。その飄々とした筆致で描かれた絵画からも、彼の文柄を感じることができ、

▲自然の中に温かみもあり、人間味あふれる作品が多いです。

篆刻

篆刻とは、印章（印鑑のこと）の製作を意味すること。特に彫刻された文字や記号の鑑賞を目的として製作された、美術工芸的要素の強い印章を指して呼びます。

細川林谷は、多くの一流の文人たちから篆刻の製作を依頼されました。その篆刻もまた林谷自身の人柄同様に個性的な作風となっています。



【参考文献】
堀紬子「旅する文人 細川林谷 —その書画と篆刻—」
解説シート（高松市歴史資料館、2009年）
久保佐知恵「細川林谷—常人に非ざる人」（千葉市美術館「百花繚乱列島—江戸諸国絵師めぐり—」2018年）

施設概要



▲林谷展示室

| 施設名称 | 広さ | 高さ |
|---------|------------|--------------|
| 林谷展示室 | 9.6m×12.1m | 3.0m |
| 市民ギャラリー | 9.6m×19.1m | 3.0m（一部4.0m） |
| 講座室 | 7.0m×9.0m | 2.8m |

旅

細川林谷を語る上で「旅」は外せません。若い頃より、「探奇の志」=（各地にある絶景奇景を探したい気持ち）があり、諸国を旅して、各地の風景を描き続けました。しかし、故郷のことを忘れることはなく、讃岐に帰ってきたときの作品もあり、地元との友との交流の様子も残されています。



▲背景に屋島、五剣山を望み、手前の瀬戸内海に船に乗った林谷がいます。

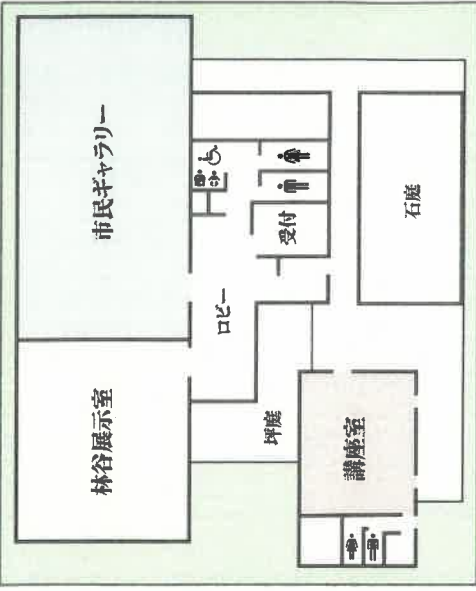
旅する文人 細川林谷を 少し知るためのキーワード

細川林谷の作品には、朱い衣を着た林谷自身を描き込んでいます。詩を読み、見た風景を描き、旅をした自分自身を描いた林谷。

今のような情報がない時代、旅先で出会った一瞬の風景を残したい気持ちで作品からも伝わってきます。

▲馬に乗った林谷。動物、植物、自然と軽快な筆使いで描き、その絵には、漢詩と篆刻。まるで林谷がどっつた旅日記を一緒に巡る気持ちになります。

記念館略図



～「芸術文化」に触れる～



▲市民ギャラリー

▲講座室

施設使用料

| 区分 | 単位 | 使用料 |
|---------|-------|--------|
| 市民ギャラリー | 4時間以内 | 4,000円 |
| | 1日 | 8,000円 |
| 講座室 | 1時間 | 200円 |

（備考）使用時間に1時間未満の端数が生じた場合、その端数時間は1時間とみなします。

- 市民ギャラリーは、原則として1週間単位での使用をお願いします（1週間とは、火曜日～日曜日までのことです）
- 市内の文化同好会活動、学校教育関係団体及び社会教育関係団体の事業に使用するときには、使用料を減額、又は免除することができます。
- 個人・団体問わず、さめき市外の方でもご利用できます。
- 市民ギャラリー及び講座室の使用申請など詳しくは、記念館ホームページをご覧ください。

さぬき市細川林谷記念館オープン記念

細川勝博

さぬき市細川林谷記念館

Hosokawa Rinkoku Memorial Museum
2024.10.6 OPEN

コレクション展

コレクション展のみ
入場無料

MASAHIRO HOSOKAWA Collection Exhibition

2020(令和2)年、江戸時代の篆刻家であった文人「細川林谷(「ほそかわりんこく」)(さぬき市寒川町石田東森広出身)の兄の子孫である細川勝博氏と細川周作氏より、林谷の顕彰と、さぬき市の芸術文化の振興のためご篤志を頂き、細川林谷記念館を2024(令和6)年秋に開館する運びとなりました。記念館の開館を記念して、細川勝博氏が40代から約40年もの間に収集した絵画や掛軸、屏風などの美術品の一部を展示いたします。細川氏が見て気に入って収集した作品を、同氏の「子どもたちに芸術に触れる機会を提供したい」という気持ちとともに、ぜひご高覧ください。

第1期 2024.10.6[日]~11.3[日] / 第2期 2024.11.9[土]~12.1[日]

開館時間:午前9時~午後5時 休館日:月曜日
(ご入館は閉館の30分前までにお願いします)

※林谷展示室の観覧料:一般・大学生 300円
高校生以下 100円

さぬき市細川林谷記念館
【市民ギャラリー】

住所: さぬき市寒川町石田東甲931番地
☎ 0879-43-0655(10/1より)

